

主催:人形劇団ブーク・明石市立文化博物館 (指定管理者:小学館集英社プロダクション・鹿島建物共同事業体)
共催:アワーズホール・明石市立市民会館 (指定管理者:共立・NTTファシリティーズ共同事業体)



人形
劇団

ブーク

明石市立文化博物館 春季特別展
「エルマーのぼうけん展」 関連事業

エルマーとリゅう

～カナリア島のぼうけん～



イラスト / 林 由未

2024年

2月11日(日・祝)

13:15～開場

14:00～開演

会場 / 明石市民会館
中ホール

入場料 / 2,500円

(明石市民会館しおさいクラブ 2,200円)

(全席指定:3歳以上有料)

※3歳未満の膝上鑑賞無料

一般発売開始

2024年 1月5日(金)

オンライン先行販売
実施中!

お申し込みは
こちらの
QRコード、
または下記のHPを
ご覧ください。



人形劇団ブークホームページ
<https://www.puk.jp/>
明石市立文化博物館ホームページ
<https://www.akashibunpaku.com/>

販売場所 / アワーズホール・明石市立市民会館 078-912-1234

明石市立西部市民会館 078-918-5678

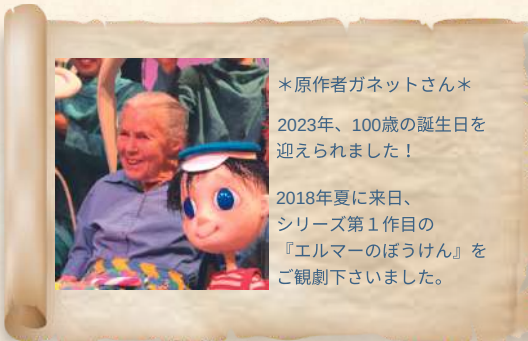
受付時間 / 9:00～20:00 (平日の月曜休館)

発売日のみ窓口9:00～、電話受付10:00～

原作／R・S・ガネット 翻訳／渡辺茂男（福音館書店刊） 脚色・演出／柴崎喜彦
美術／林由未 音楽／富貴晴美 照明／芦辺靖 音響効果／川名武 振付／ASUKA Yazawa
舞台監督／亀井佑子 制作／西本勝毅

りゅうを助けたエルマーは、相棒の猫のミミと3人でどうぶつ島を飛び立ちました。次なる冒険の舞台は、カナリア島。なんでも知りたがる「しりたがりのびょうき」のせいで島中は大騒ぎ。相手を知るとってどんなこと？ 島に隠された宝の謎へ挑む中で、エルマーとりゅうの心のふれあいを描きます。

出演者／滝本妃呂美 野田史図希 亀井佑子
長瀬円美 遠田香苗 四方隆互



美術／林由未
舞台人形美術家・造形作家として活動。プラハ在住。

人形劇団プーク

✉ puppet@puk.jp □ https://www.puk.jp/
☒ @pukichichi ○ puppet_theatre_puk



セット特典 「エルマーとりゅう～カナリア島のぼうけん～」の入場券の半券ご提示で、「エルマーのぼうけん展」の観覧料2割引となります。
※他の割引との併用はできません。

Exhibition of **MY FATHER'S DRAGON**
とびたいさ。
とべるんなら、なんでもするよ。
2024.3.23 SAT - 5.19 SUN
エルマーのぼうけん展

明石市立文化博物館
2024年 春季特別展
エルマーのぼうけん展
2024年 3月23日(土) - 5月19日(日)

『エルマーのぼうけん』シリーズは、りゅうの子を助けに行った9歳の男子エルマーが、機転を利かせて困難を乗り越えていくぼうけん物語。1948年から51年にかけて「エルマーのぼうけん」をはじめとする3冊の物語がアメリカで出版され、半世紀以上たった現在でも世界中の多くの子どもたちに愛されています。本展では、渡辺茂男氏の翻訳による日本語版出版60周年を記念し、日本初公開となるアメリカ・ミネソタ大学のカーラン・コレクションが所蔵する貴重な原画や資料を東京に次いで公開します。まるでぼうけん物語に入りこんだかのような体験型の展示を用意しており、こどもから大人まで、絵本とはまた違う形で「エルマーのぼうけん」の楽しさを味わうことができる展覧会です。

エルマーのぼうけん展の
詳細情報は、ホームページ展覧会ページ 開館時間 9:30～18:30（最終入館 18:00まで） 会期中無休
および、当館公式Instagram、観覧料 大人 1,000(800)円 大高生 700(560)円 中学生以下無料
#エルマー明石へでCheck！
※()内は20名以上の団体料金※65歳以上の方は半額
※身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・ミラロID手帳提示の方、介護者1名は半額
※シニアいきいきパスポート提示で無料

明石市立文化博物館

〒673-0846 兵庫県明石市上ノ丸2丁目13番1号
TEL.078-918-5400 FAX.078-918-5409 https://www.akashibunpaku.com/